

第20回 海の森づくりオンラインシンポジウム

新しい海藻食品業の現状と磯焼け・藻場再生へのチャレンジ

主催：任意団体「海の森づくり推進協会」

日時：2022年11月12日（土） 9：00～17：00

Zoom スタジオ：日本大学理工学部駿河台校舎1号館2階ホスト研究室

〒101-8308 東京都千代田区神田駿河台1丁目8-14、JR 御茶ノ水駅下車、徒歩5分

オンライン Zoom ホスト：星上幸良（日本大学理工学部准教授）

参加費：非会員 2,000 円（講演集・郵送料含、学生、報道関係者及び広告提供団体は無料）

会員 無料（講演集・郵送料含、追加の講演集は1部 1,000 円）

プログラム

9：00 スタジオ Zoom 受付開始

9：30 開会の挨拶

堀田健治（海の森づくり推進協会会長）

I. 新しい海藻食品業の現状

（司会：大野正夫 高知大学名誉教授）

9：40 キリンサイからカラギーナンと海藻液肥

大野正夫（高知大学）

10：10 海藻由来多糖“寒天”の現状と可能性

柴 克宏（伊那食品工業㈱）

10：40 アルギン酸の利用分野（仮）

宮島千尋（キミカ㈱）

11：10～12：00 質疑応答

12：00～13：00 昼食・休憩

II. 磯焼けと藻場再生のチャレンジ

（司会：門脇秀策 鹿児島大学名誉教授）

13：00 「磯焼け対策ガイドライン」（水産庁）の紹介 桑原久実（㈱東京久栄）

13：30 宮城県における磯焼け対策とその成果

北野慎容（三洋テクノマリン㈱）

14：00 函館産天然マコンブの藻場再生の今

広海十朗（日本大学生物資源科学部）

14：20 テトラが藻場喪失の原因か？

鍵谷 司（環境計画センター）

14：50 フルボ酸鉄吹付によるリーフボール藻礁の移設

池田 修（朝日テック㈱）

15：20 アマモ場の造成技術とブルーカーボン 梅原実悠・山岸秀樹（㈱東京久栄）

15：50～16：00 休憩・準備

III. 総合討論

（司会：広海十朗 日本大学特任教授）

16：00 I、II 部の講演者ならびに司会者

16：50 まとめ

17：00 閉会の挨拶

大野正夫（海の森づくり推進協会事務局長）